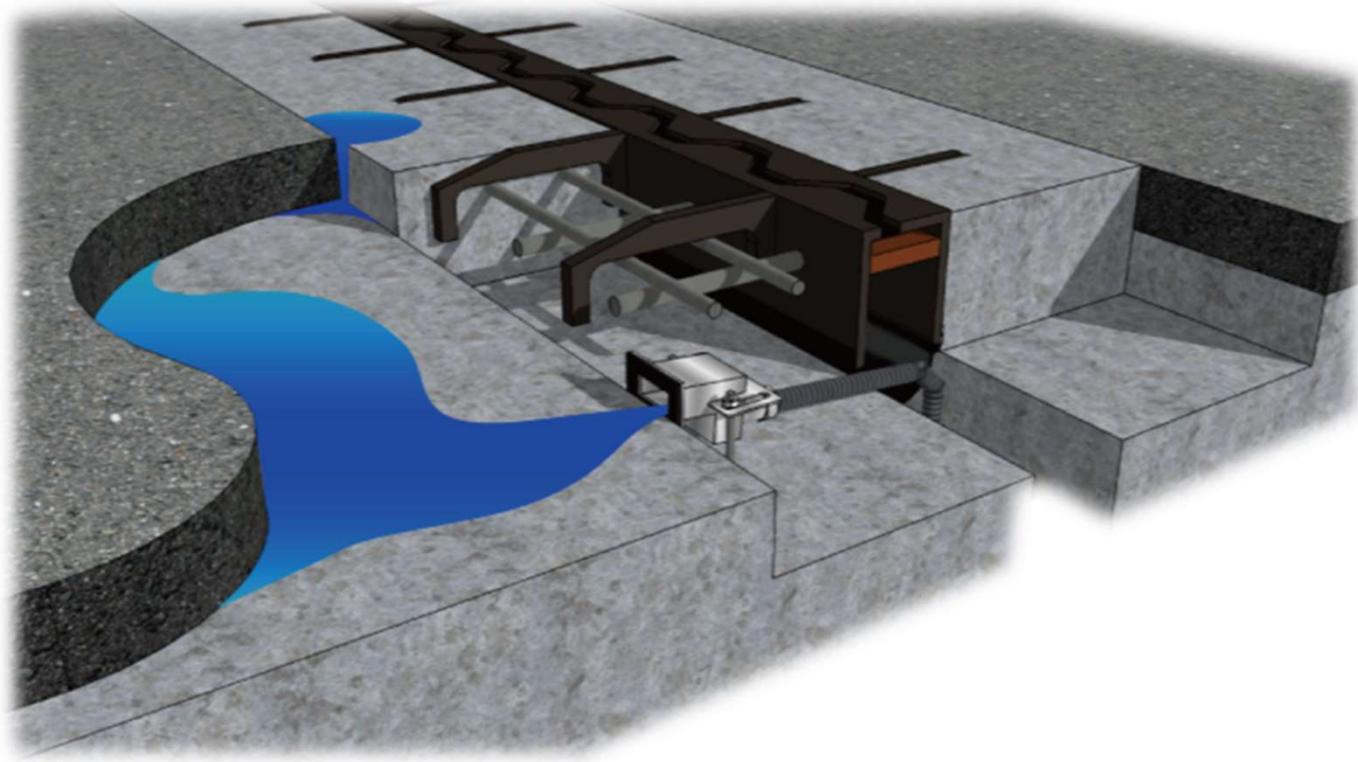


* 施工要領書 *



NETIS登録番号 HK-140002-VE

橋梁用埋設型排水柵【ジョイントドレーン】



中大実業株式会社

<https://www.chudai.co.jp/>

床版排水の重要性

【雨上がりの現場状況】



舗装直下ではこのように雨水が滞留している可能性があります。

橋梁のアスファルト舗装から床版まで浸透した雨水は…

- ◆ アスファルトの剥離
- ◆ 床版防水の早期劣化
- ◆ 伸縮装置の破損

など…

上記のように様々な要因となります。



特に橋梁端部(伸縮装置部)においては左の画像のように雨水の滞留が多く、滞留水を速やかに除去するためにも排水柵が必要不可欠です。

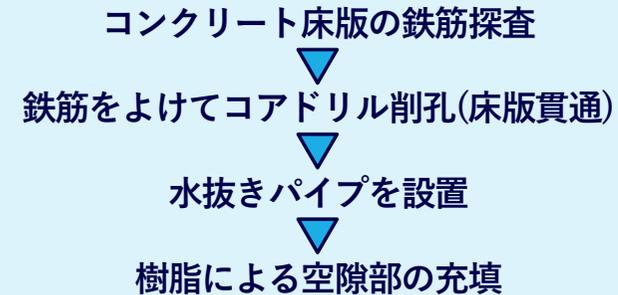
製品の特長

【製品画像】



従来型水抜きパイプの設置フロー(参考)

全てが不要



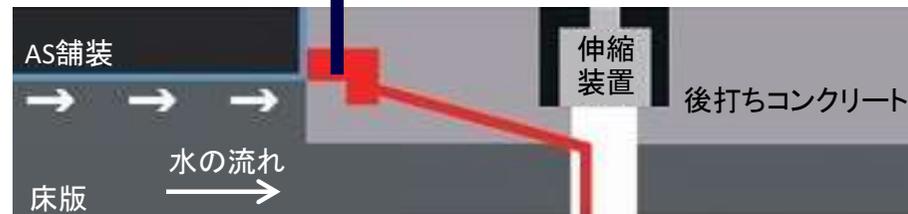
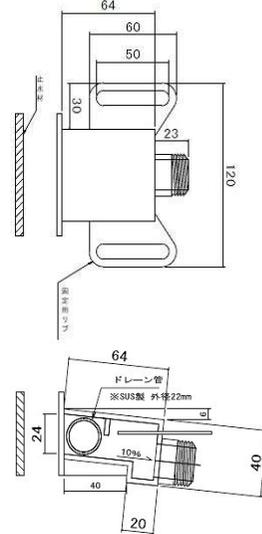
- ◆本製品は橋梁の床版に滞留する雨水を効率的に排水するための水抜き用排水柵です。
- ◆伸縮装置付近の従来型水抜きパイプでは対応が困難な部分の排水に特に効力を発揮します。
- ◆排水柵本体は集水面を大きく確保した構造で、ステンレス製(SUS304)です。
- ◆伸縮装置と合わせて設置し、遊間から排水することで、従来型水抜きパイプの設置に必要な鉄筋探査や床版削孔が不要になります。
- ◆設置が非常に容易(約20分で設置可能)なため、本体工事を遅延させることなく短時間で最大限の排水効果を発揮します。
- ◆冬期凍結による破損防止のため、寒冷地仕様も製作可能です。

舗装構成により2種類ラインナップ

ジョイントドレーン



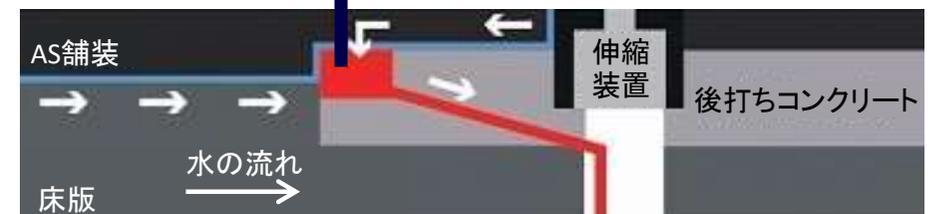
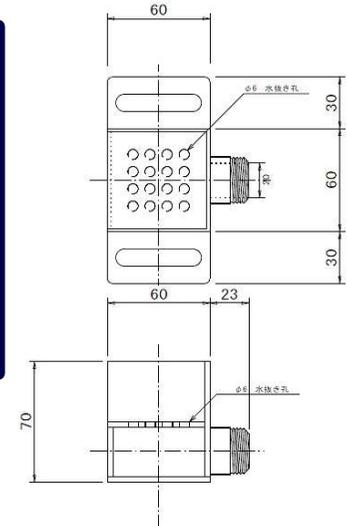
側面集水タイプ



D3パイプ



上面・側面集水タイプ



※現場状況によって「D3パイプ」もあります。

【施工手順①】 資材検収(ジョイントドレーン)

【ジョイントドレーン本体】



- ジョイントドレーン本体
- ブチルテープ
- フレキシブルチューブ(1m)

【拡張式アンカー】



- 拡張式アンカー
- 寸切りボルト
- ナット、ワッシャー

【オプション品】



- 延長ホース
- 止め金具
- サドルバンド

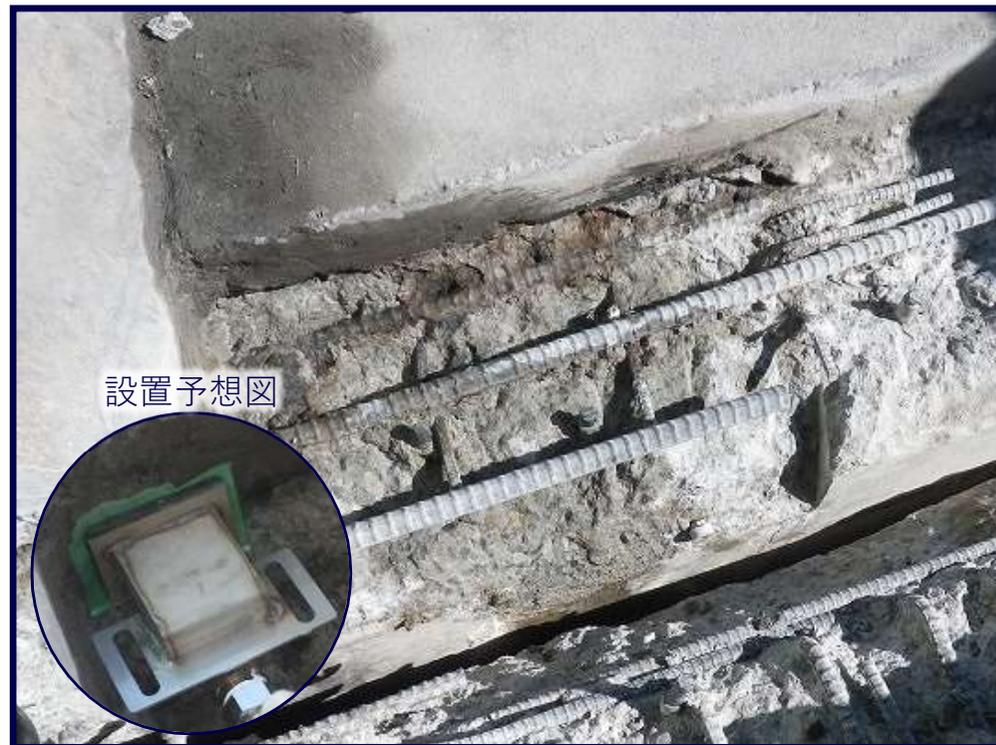
【施工手順②】 伸縮撤去と位置確認

既設伸縮装置撤去



床版の脆弱部分は人力にて撤去します。ジョイントドレーンの設置位置を確認し、設置面となる床版側面が平滑になるよう入念に仕上げます。

ジョイントドレーン設置位置の確認



ジョイントドレーンの設置位置を再確認し、必要に応じてマーキングを行います。

【施工手順③】 設置準備

ジョイントドレーンと流末用のゴムホースを連結



遊間が比較的広い場合、事前に配水ゴムホースの取り付けを行うと、後の作業がスムーズに行えます。
※下部に十分な作業スペースがあり、排水ゴムホースを下部側から取り付けできる場合は後施工でも問題ありません。

配管施工のポイント (本固定前の事前配管状況)



伸縮装置を設置する前に遊間からフレキシブル管の先に取り付けた排水ゴムホースを配管します。
(下部側と声を掛け合いながらホースを送り込みます。)

【施工手順④】 設置 I

削孔と打込み



ドリルのビットを拡張式アンカーの長さに合わせた後、本体取付位置を電動ハンマードリルで削孔します。

その後、手打ちハンマー等を使用して拡張式アンカーを打込みます。

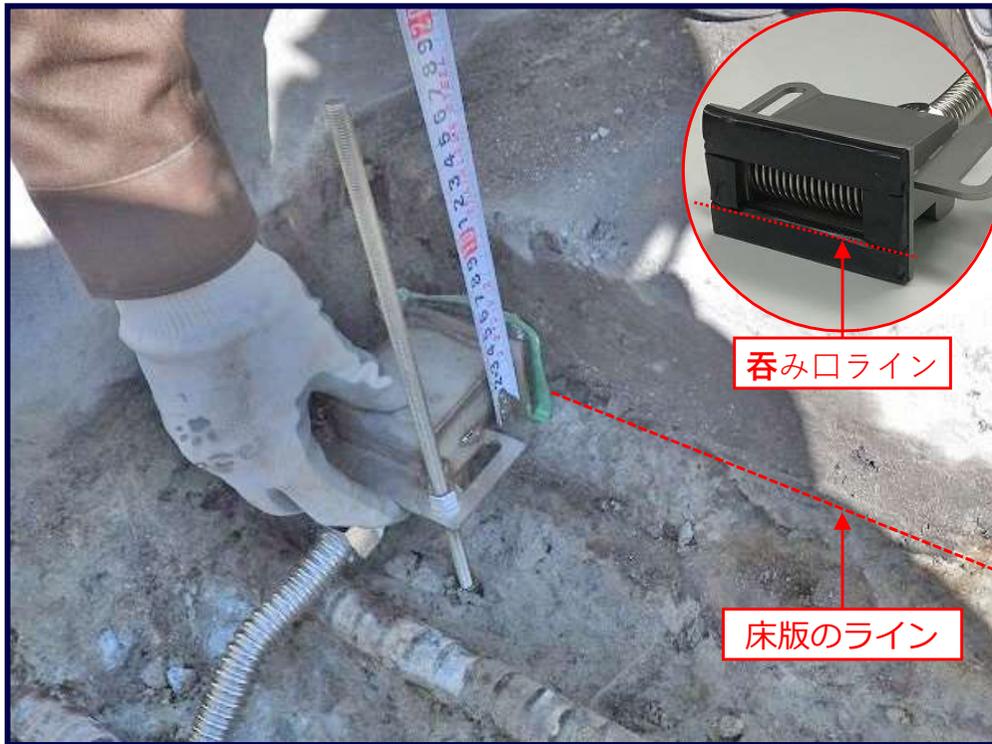
寸切りボルトの固定



寸切りボルトを拡張式アンカーに固定していきます。台直しは必要に応じて行ってください。

【施工手順⑤】 設置Ⅱ

高さを調整



ジョイントドレーンの**飲み口ライン**と床版の高さを調整します。
飲み口のラインが床版のラインと同じ高さになるように調整します。

ジョイントドレーン押しつけ固定



ジョイントドレーンを側面から押しつけ固定します。
本体側面の止水材をしっかりと押し潰して圧着させてください。

【施工手順⑥】 伸縮装置 設置

伸縮装置の設置



伸縮装置を設置します。

伸縮装置設置後確認



伸縮装置の設置完了後、伸縮装置とジョイントドレーンとの間で干渉がないかを確認します。

【施工手順⑦】 本体 仕上げ

寸切りボルトの余長調整



ジョイントドレーン設置完了



寸切りボルトの余長が施工の妨げになる場合はディスクグラインダーなどを使用して切断します。
※余長が施工の妨げにならない場合はこの限りではありません。

※ジョイントドレーン本体設置完了写真

【施工手順⑧】 コンクリート打設

コンクリート打設状
況



伸縮装置設置箇所にコンクリートを打設します。

コンクリート左官仕
上



打設したコンクリートに左官仕上げを行います。

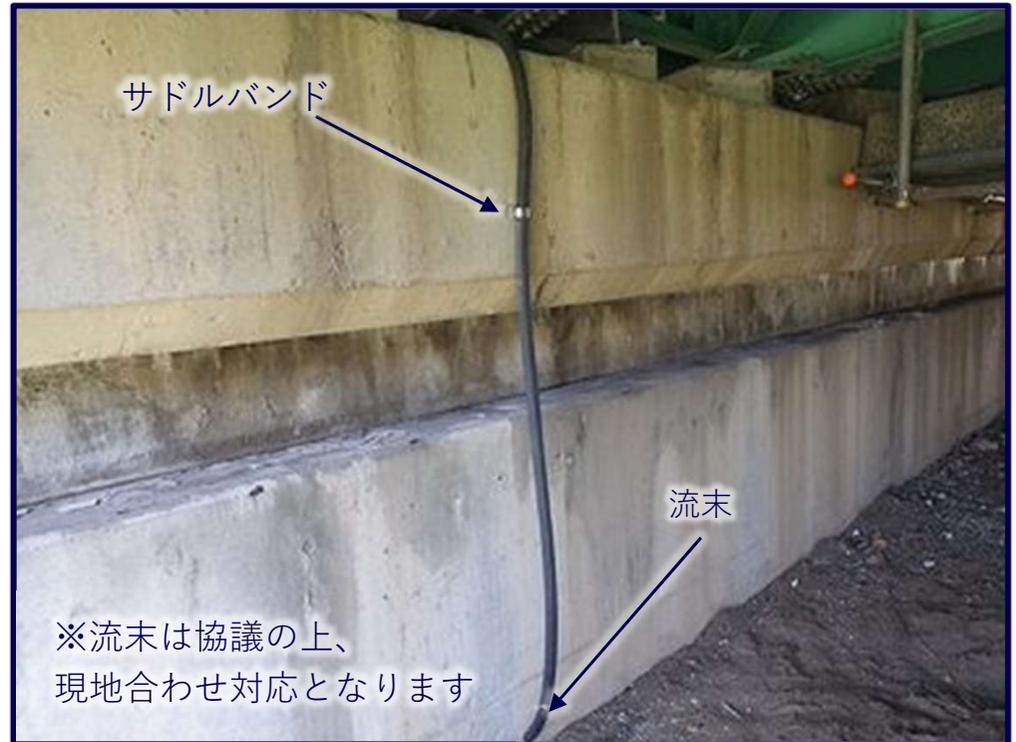
【施工手順⑨】 流末処理

排水ホースの固定



排水ホースをサドルバンドで固定します。

排水ホース設置完了



設置完了。

※飛沫帯とならず、影響の出ない地面付近まで排水ホースを伸ばし設置します。

NETIS登録番号 HK-140002-VE

隅々まで排水できる橋梁に優しい排水装置
橋梁用埋設型排水柵「ジョイントドレージン」

お問い合わせ先



中大実業株式会社

北海道札幌市中央区北9条西24丁目3-12
(011)641-8201

宮城県仙台市青葉区二日町3-10
(022)713-6101

[http s ://www.chudai.co.jp](http://www.chudai.co.jp)